齋藤 孝志 代表

# 昨日3月15日は「サイコー」の日

SKグループの新規事業③

子どもたち応援ポイント Pocci!





sk-q.co.jp

団体を支援 社から提供され、

「本気の雑談」業種超え交流 集まる仲間 高まる挑戦

政だけでは解決できない罪様化している。大企業や行た社業が成熟期を迎える一た社業が成熟期を迎える一 題にこそ、 た考えの下 きビジネスの ないか。こうだいか。こう 地元企業が 齋藤氏は20 取 り課行多

# かな価値を

ッショ 続可能な地域発展を目 共創事業が次々と誕 ンコミュニティ」、フ りを議論する ンを繰り広げる。 て活発なデーに集い、地域の への活動を後押 (存在意義) 地元企業とま を通 定禅 ح

した。現在、

古紙は

4 約 0 60

古紙をリサイクルする際に生まれるわずかな価値を集めて 地域の子供たちを応援するプラットフォームです。

けることができ、企業会員は古紙リサイクルから発生したポイントで地域団体を支援することができます。 地域団体・企業会員を募集しています。※詳しくは、左記の二次元コードからご覧ください。



場を超えて理想の未来を描

からは、

採用と人材育成に力を入れ

雑談 」をキ

は「本気の









域に還元する取り組みは22るわずかな価値を集め、地

タ

古紙から生ま

地元の子ども

た古紙を原資







の将来を見据えて自問 ループの齋藤孝、何ができるの明日をよくす

青葉区の定禅寺通 資金などのリソ 課題に力を合わせて 立ち上げ 変化に対応する余 企業が生き残る S K グ の2社と ことを

共創が生まれる場所 DOBA

可能な怪音圏にて、の集積地となることで持続いれる。

を地域活動支援につ表例の一つが、リサ

と強く語る の挑戦 の齋藤代の齋藤代10 自分たち

学生流出の歯止めが欠 を持つ仲間を常に探 地域の未来をよ にするため の

山台の未来

Vol.3









ちょっと無理して

地域を元気に

地球を元気に

城野区)を15年に設立。20年に、各社のリソースを活用した新規事業創出や人

S K グループの売上高(24 年度末)は 98 億 6000 万円の見込み。従業員数 (24年度)の内訳はサイコー 198人、SKトレーディング 35人、ステップス ナイン 25 人、S Kホールディングス 17 人。